

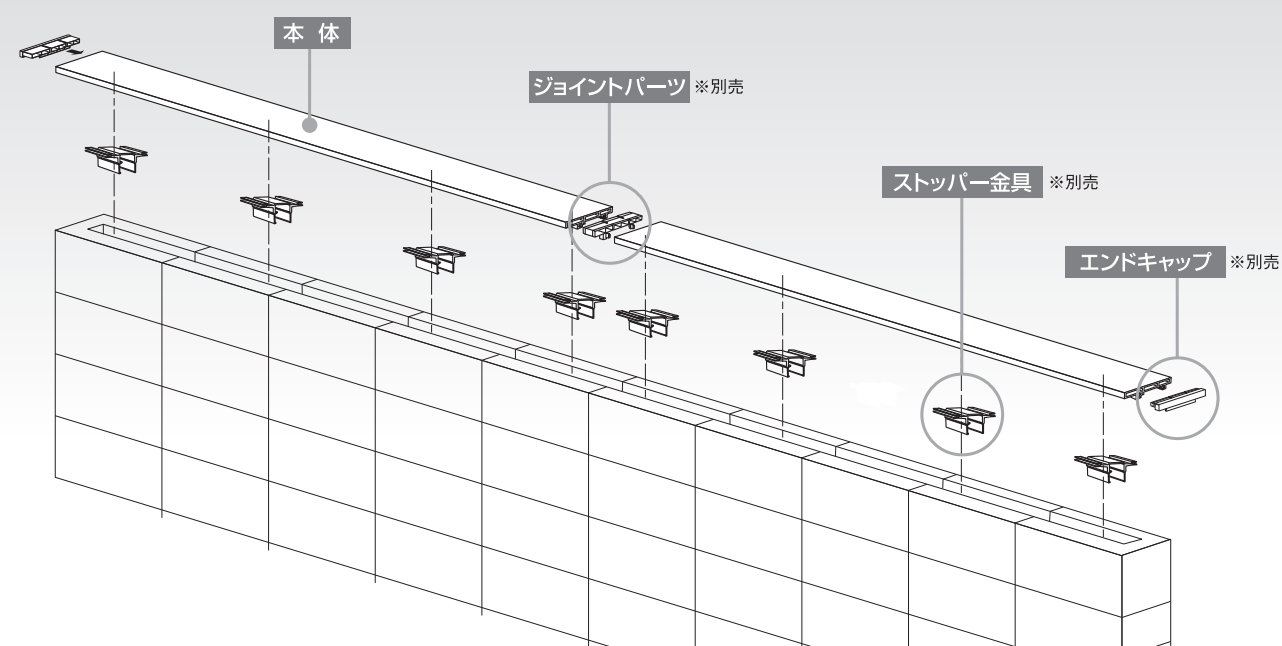
## VERTE BORDER ヴェルテ ボーダー

# 取付・取扱説明書

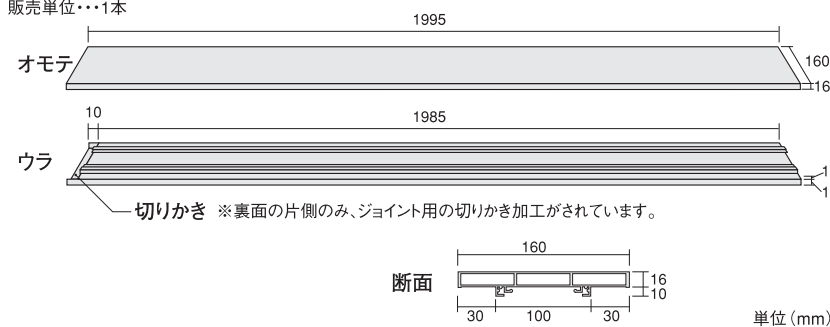
この度は、「ヴェルテ ボーダー」をご購入いただき、誠にありがとうございます。  
末永くご愛用いただくために、この「取付・取扱説明書」をよくお読みいただき、正しい施工とご使用をお願いいたします。

### ●施工の前に

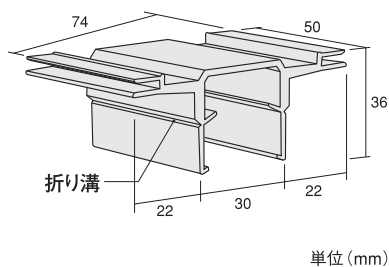
施工には下記の部品が必要です。必要部品をお確かめください。



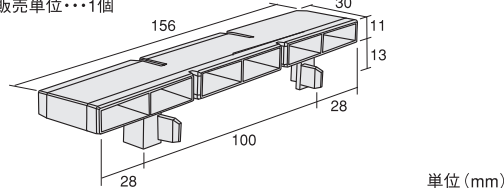
**本体** <アルミ製>  
販売単位・・・1本



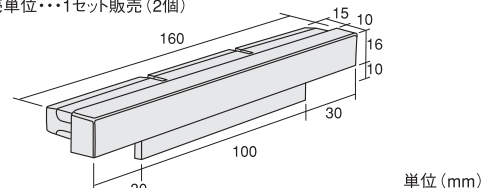
**ストッパー金具** <アルミ製>  
<別売> 販売単位・・・1セット販売 (4個)



**ジョイントパーツ** <AES樹脂製>  
<別売> 販売単位・・・1個

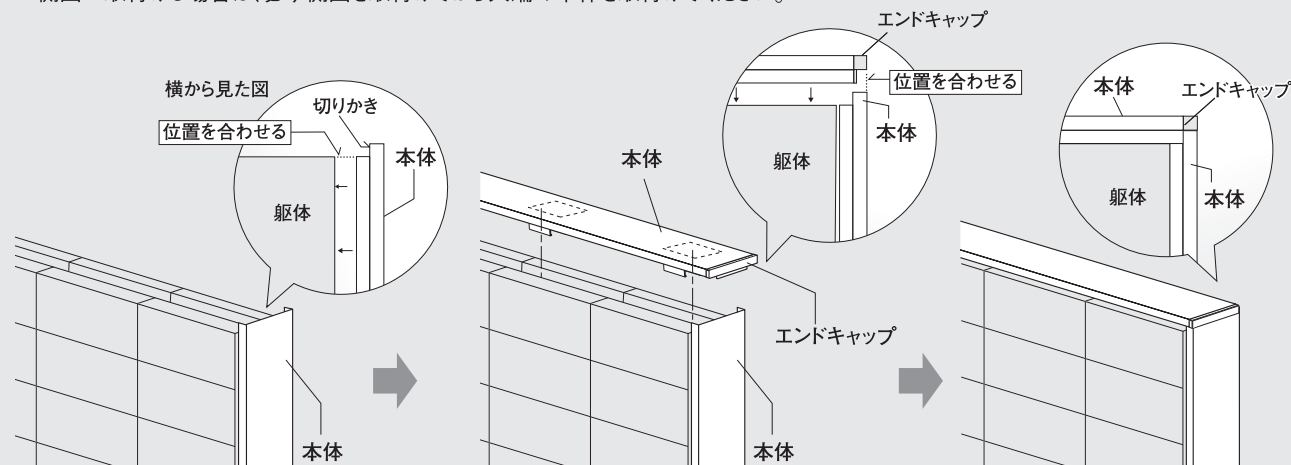


**エンドキャップ** <AES樹脂製>  
<別売> 販売単位・・・1セット販売 (2個)



### ○側面の取付け

側面へ取付ける場合は、必ず側面を取付けてから天端の本体を取付けてください。



- 1 上の図のように切りかきのある面を上にして塀の天端に合わせ位置決めをして本体を切断してください。ストッパー金具の取付けなどの施工の手順は、1・2と同様です。
- 2 天端部分の取付けは本体にエンドキャップを取付け最初に取付けた側面部分の本体と位置が合うように施工して下さい。
- 3 完成。

### ⚠施工上のご注意

- 施工に関しましては、専門の工事業者様へご依頼ください。
- お客様が施工中に破損された商品につきましては、お取り替え等は出来ませんのでご了承ください。
- モルタル用に海砂を使用されますと塩分により腐蝕等の原因となりますので使用にならないでください。
- モルタル等の急結剤は腐食の発生促進作用がありますので使用にならないでください。
- 施工時に製品の表面に着いたモルタル等は速やかに清掃してください。
- 製品表面にキズをつけますと腐食の原因となりますので取扱いには十分ご注意ください。
- アルミと銅板やステンレスの異種金属が接触しないようにご注意ください。
- 施工後に取付け具合をもう一度お確かめください。

### ⚠使用上のご注意

- 笠木以外の用途で使用にならないでください。
- 笠木の上に乗ったり、ぶら下がったりしないでください。
- 製品の切断面は、安全に配慮し処理を施していますが、ケガをする場合がありますので十分ご注意ください。

### ●お手入れ方法

砂ぼこり等の汚れは、水で薄めた中性洗剤を布にしみ込ませてお拭き取りください。汚れが落ちたら最後に水で湿らせた布で洗剤をきれいに拭き取ってください。

### ⚠お手入れ時のご注意

- 汚れを取る際に研磨剤入りのクレンザー等は本体表面に傷をつける恐れがありますので使用にならないでください。
- シンナーや塩素系の溶剤は笠木本体の塗装をはがす恐れがあるため使用にならないでください。

### ●廃棄について

ご不要になった商品は、地域の条例に従って正しく廃棄してください。

※改良のため予告なしに製品の一部を変更することがありますので、ご了承ください。

●販売元

株式会社 **ユニソン**

〒473-0925 愛知県豊田市駒場町藤池17番1  
HPアドレス <http://www.unison-net.com>

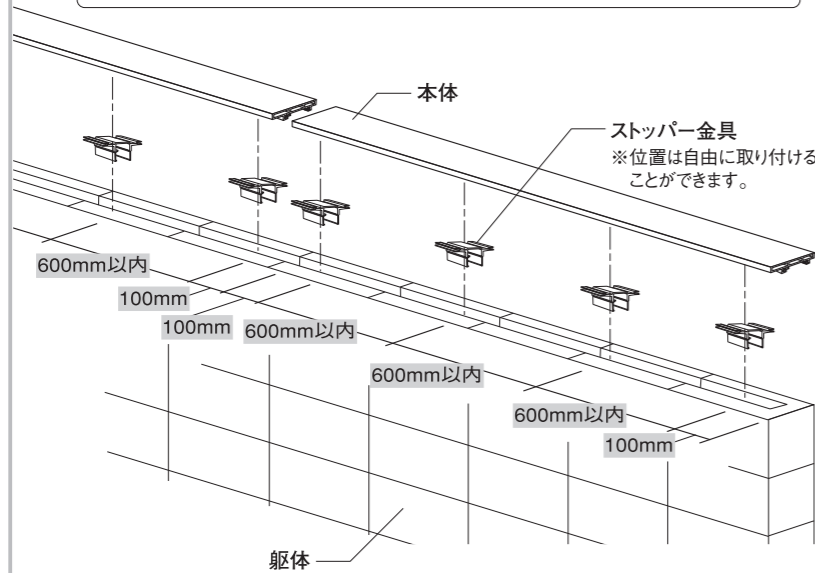
施工後は本書をお施主様へお渡しください。

# ●施工の手順

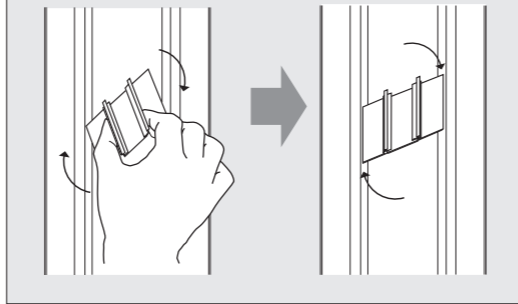
## 1 ストッパー金具の取付け・本体の加工

仮置きにて笠木の配置を決定し、**図A**のように本体の裏面にストッパー金具を取付けてください。本体は躯体に応じて現場にて必要な長さに切断してください。また配筋などにストッパー金具があたる場合は**図B**のように折り溝にて切り取ってください。

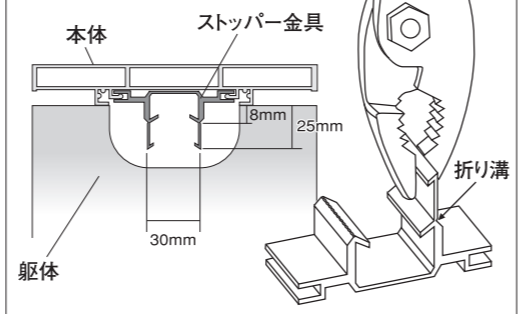
△ 本体を躯体側面へも取付ける場合は、4ページ**0**より施工をはじめてください。



**図A** 固定は下図のようにツマミを持ってベース用レールに沿って右方向へ回転させて固定します。



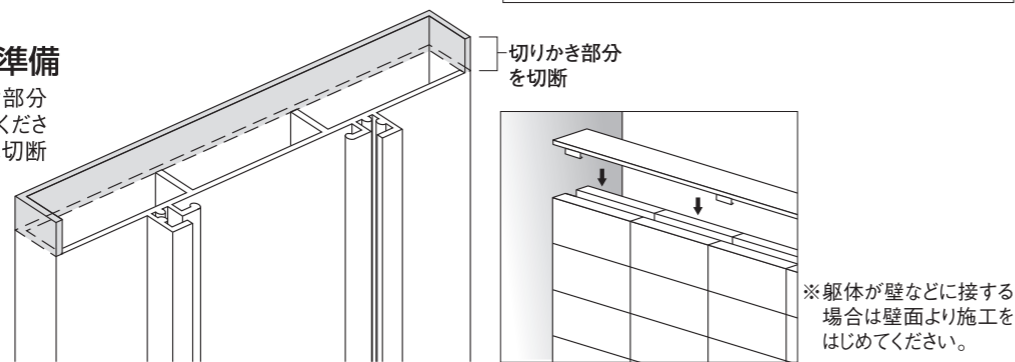
**図B** ストッパー金具が障害物にあたる場合は、ペンチなどを使用して下図のように折り溝にて切り取ってください。



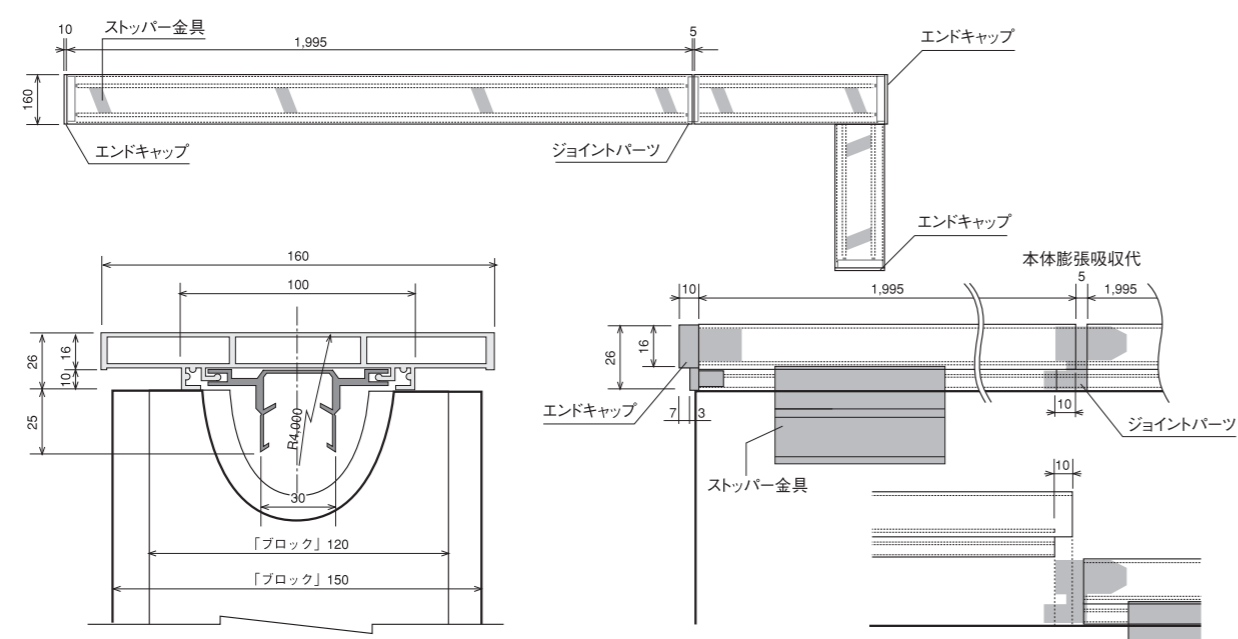
### 注 スタート部分本体の準備

スタート部分の本体は切りかき部分を切断してから施工をはじめてください。ジョイントする2本目からは切断の必要ありません。

※切りかき部分を切断しないとエンドキャップの取付けができません。

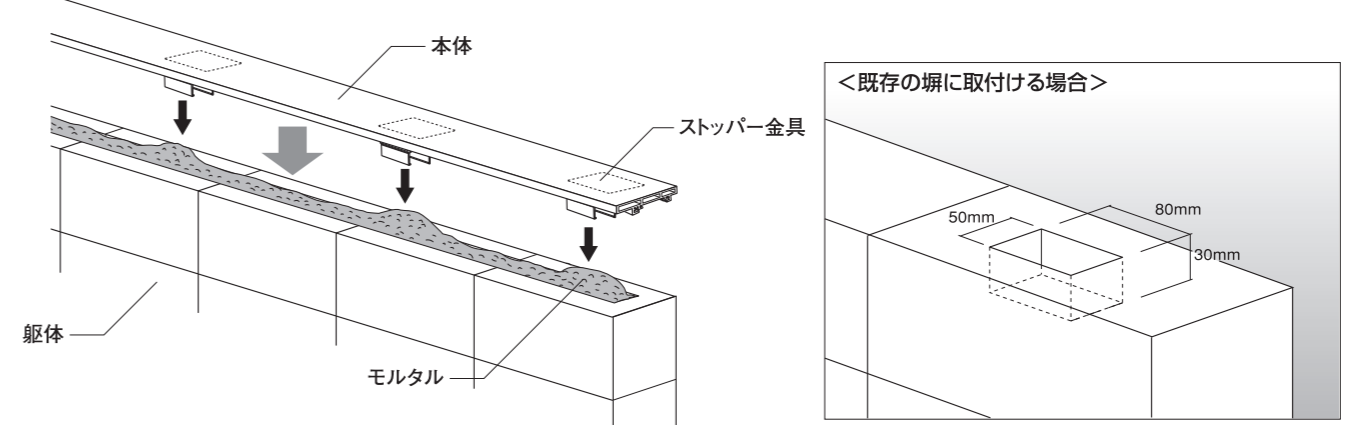


### ○参考施工図(m/m)



## 2 躯体への取付け

躯体の天端にモルタルを盛り、本体をその上に置き、しっかり押さえつけて取付けてください。ストッパー金具の下にくる部分には、モルタルを多めに盛ってください。なお、既存の塀に取付ける場合は、ストッパー金具の下にくる部分に幅80×50×深さ30mmの穴を開けて設置してください。

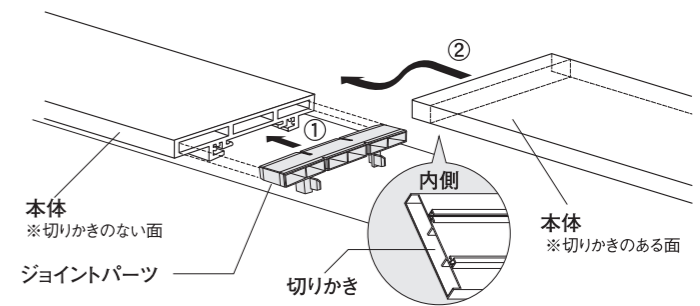
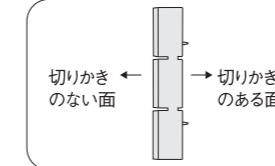


## 3 ジョイントパーツの取付け

連結を行う際は、別売のジョイントパーツをご使用ください。右図①のように、切りかきのない面にジョイントパーツを取付け、右図②のように切りかきのある面を上からかぶせるようにスライドさせて連結させてください。

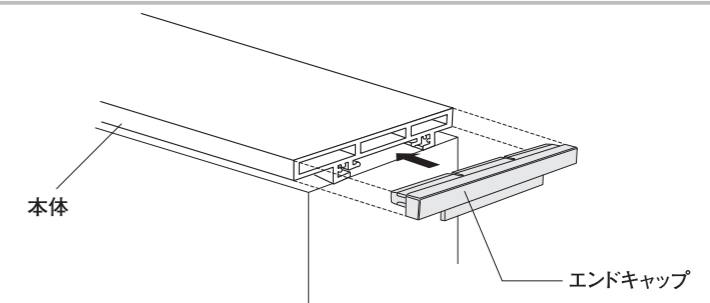
※ジョイントを行う本体は、切りかきのある方向を残して切断してください。

ジョイントパーツを上から見た図



## 4 エンドキャップの取付け

切りかきのない面および切りかきを切断したエンド部分にエンドキャップをはめ込んでください



## 5 コーナー部分の取付け

コーナー部分の角度に合わせて本体を切断し、付き合わせ施工してください。最後に付き合わせた面にコーキング処理を行ってください。

